

7/5 木 6 金 7 土
夏を愉しむプチ茶会

夏のお茶道具
ガラス&麻商品
3割引

於 1階小間席
9:00am ~ 4:00pm

名水

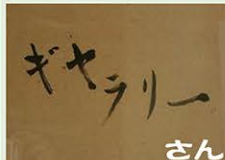


納涼

お気軽にお立ち寄り下さいませ



利齋 利休好木地釣瓶水指
淡々斎箱 在判
プチ茶会ではこの水指を使用させていただきます



(題字・三輪休和)

105号

2018年7月発行

季節のお道具

久世久宝 水玉透鉢
鵬雲斎大匠匠箱



本歌は淡々斎好の水玉透鉢で永楽即全作
この菓子器は、器全体の大小の丸い
輪をあげた水玉透かしのデザインが
淡々斎好と多少異なる。
水玉をモチーフにした絵画といえ、
前衛芸術家、小説家の草間彌生！
2017年10月に東京都新宿区に
美術館が開館いたしました。
予約は定員制です



草間彌生美術館

月刊ギャラリーさん 会いふれあい 全国茶の湯紀行

第③回は【美のチカラで出展の「名物 千種伊羅保茶碗」】です

先月・先々月号でもご紹介の「金沢 大茶の湯(5月末終了)・美のチカラ」についてのpart③

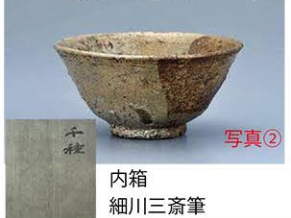
千種伊羅保茶碗と呼ばれる茶碗は世に二つあり、一つは平瀬家伝来 写真①のもの。

そしてもう一つが松平不昧公所持 写真②の本作品である。いずれも千種宰相有能(さいしやうありよし)所持による呼称とされるが、いずれか一碗が千種宰相家所持で、もう一方が同作のためそう呼ばれているのかもしれない。いずれにしてもこの二碗が古来伊羅保を代表する千種伊羅保茶碗の双璧とされている。ごつごつと目の荒い伊羅保特有の土を用い、黄褐色の釉と井戸釉を掛け分けている。やや腰を張らせて轆轤挽きされているため、どっしりとした風格もある。やや端に反った口縁の切り回しは鋭くよく利いていて、茶碗に凛とした趣を加えている。見込みは穏やかに深まり、井戸釉の部分には刷毛目もあり豊かな景色となる。

高台は小振りに引き締まり、内から脇にかけて釉溜りが白く縮れてカイラギ状になっている。高台脇には指跡も見えて極めて見どころが多い。小間の茶室にこの茶碗が持ち込まれたとき、席中の客は薄暗い中にその片身替りの景色を認め、「まさか」と胸躍らせるであろう。千種宰相家から細川三斎に伝わり、その後土井大炊頭(どいおおいのかみ)松平甲斐守を経て享和年間頃に不昧公の所持するところとなった。

—美の石川県立美術館より—

名物 千種伊羅保茶碗



写真②

内箱
細川三斎筆

中興名物 千種伊羅保茶碗



写真①

伝来は
手種宰相家・冬木家・平瀬家



内箱
平瀬露香筆



佐久間勝山 伊羅保茶碗
本歌をよく写しています(ハハ)
¥80,000

華乃会お買得価格

今月の推奨商品のご紹介



春慶塗釣瓶水指 特価 ¥8,000



錠鉄 瀬戸唐津平茶碗 特価 ¥9,000



宗泉 仁清写唐草茶碗 特価 ¥9,000



山川敦司 糸巻平茶碗 ¥26,000→¥18,200



庄兵衛 モール蓮蓋置 ¥28,600→¥20,000



昭阿弥 捻山水三点セット ¥17,300→¥12,000



桐鳳 仁清写扇面流三点セット ¥16,000→¥11,000



奥野美峰 本漆塗色紙茶箱 ¥70,300→¥49,000



糸巻蓋置 特価 ¥11,800

膳所焼は、江戸時代初期の茶人で武将であった小堀遠州政一(1579-1647)の指導により、好みの茶陶を焼造した遠州七窯の一つとされてきた。しかし近年の研究から、膳所焼の前史には勢田焼と呼ばれたものがあり、それに続く膳所焼には国分窯・大江窯などの窯があり、また幕末、この地域に興された梅林焼や雀ヶ谷焼、さらに大正8年(1919)に再興された復興膳所焼などを含む諸窯の総称と考えるようになっている。大正8年、膳所の人岩崎健三、名窯の廃絶を惜しみ山元春挙画伯とはかり、その再興に生涯をかけ途中非常な努力を以て経営維持につとめた。健三の長男、新定その業をつぎ、今日では陶磁器業界はもとより茶道界にても膳所窯は著名な存在になっている。現在は天津市中庄に工房と窯があり庭内には名勝、陽炎の池が昔の姿を残している。

編集の窓



唐松草

photo by SA

撮影地 木曾駒ヶ岳千畳敷カール

カラマツソウ 唐松草
金鳳花(きんぼうげ)科の多年草
夏山の代表的な植物の一つで、山地の
草原・湿原に生える。
初夏になると長い茎の先端のところに、
白くて細い糸状の小花をつけるが、
その花の姿が「唐松」の細長い葉っぱ
の形に似ていることからこの名前がある
「落葉松草」とも書く

ギャラリー森田ホームページ

http://www.gallery-morita.co.jp/
gallery morita スタッフぶろぐ
http://ameblo.jp/gallerymorita/
https://www.instagram.com/gallery.morita/



Instagram
始めました

■ご不要になりましたお道具
など どうぞお売り下さい。
月刊「ギャラリーさん」
編集プロジェクト

紫陽花でかくれんぼ。
頂いた紫陽花が
いつまでも瑞々しくて
種のようにでした。
梅雨のシーズンです
どうぞ皆様ご自愛
ください



ご案内